

■ 1年間の振り返りと今年の春季休業について

- オミクロン株が爆発的に拡大し、現在も新規感染者が多数発生している。
- 一人一人の感染症対策の徹底や、時差通学・分散登校等の実施により、部活動や学校行事等は、活動日や活動時間の制限がある中で実施した。
- 春季休業中は生徒の活動が活発化する可能性がある。

- 春季休業日を有効に活用し、自分自身と向き合う時間をつくろう。
- 以前から興味があったことに挑戦し、自分の見方や考え方を広げよう。
- 好きな勉強や興味のあることに集中的に取り組もう。
- 感染症対策をより一層徹底し、1日も早く、明るい未来を切り開こう。

新年度に向け意欲と希望をもって学校生活に臨むことができるよう、生活のリズムを崩すことなく、充実した日々を過ごしましょう。

1 新型コロナウイルス感染症から身を守る

感染症対策の徹底

■ 感染拡大を防止する習慣

- 手洗い・マスク・毎日検温を励行する。
- ソーシャルディスタンスを保つ。
- 3つの「密」を避けて行動する。
- 感染症対策チェックリストを活用する。

「春季休業中における感染症対策の推進について」(令和4年3月10日付事務連絡)

外出時

■ 感染症対策

- 外出時はマスクを着用し、飲食以外では外さない。
- 体調が悪いときは出かけない。
- 不要な宿泊や旅行は行わない(×生徒だけ)。
- 大人数での長時間の会食を避ける(×回し飲み等)。
- 換気の悪い密集した場所を避ける。

2 自転車の安全な利用

感染予防のため、自転車を利用する人が増えており、高校生の自転車の事故が増加しています。

■ 事故をおこさない、事故にあわない

- 交通ルールを守り、無理な運転はしない。
- 乗車前にブレーキ等を点検する。
- 時間に余裕をもって出発する。
- 自転車保険に入りヘルメットを着用する。



3 春季休業日の過ごし方

学習

■ 学習の仕方

- 窓を開けて換気する。
- オンラインやICT機器を活用し学習する。
- 新聞や本を読み、物事を多角的に捉える。
- 興味のあることに挑戦する。



部活動

■ けが等の防止

- 生徒の体力や健康及び技能等の状況を踏まえ活動する。
- 顧問の指導の下、プレー中以外はマスクを着用するなど感染症対策を徹底する。

「学校生活のコロナ対策」(動画・リーフレット)



睡眠・食事

こころが疲れた時のリラクゼーション動画(国立成育医療研究センター)

■ 規則正しい生活を送り免疫力を高める

- 生活のリズムを整え適度な運動、バランスの取れた食事を心掛ける。
- 睡眠をしっかりとって、抵抗力を高める。
- 夜遅くまでスマートフォンやテレビの画面を見ない。



4 人権感覚をもって行動

■ SNSの危険性を正しく理解

- SNSは便利な反面、何気ない書き込みなどが、人を傷付け、「いじめ」の加害者となることがある。
- SNS上にアップされた写真や動画等は、拡散すると完全に消去することが難しく(デジタル・タトゥー)、取り返しのつかないことになったり、トラブルにつながったりすることがある。

「考えよう! いじめ・SNS@Tokyo」ストーリーから考える漫画形式の教材



5 自分の身を守る

■ 飲酒や薬物乱用、振り込め詐欺、持続化給付金詐欺などに関わらない

- 先輩や友人との飲酒や喫煙(×)
- 痩せる薬、元気になる薬、集中力を高める薬の誘い(×薬物)
- 手軽で高額なアルバイトの誘い(×出し子・×受け子)



6 悩みは相談

■ 心配ごとや悩みは身近な大人などに相談

- TOKYOほっとメッセージチャンネル
- 東京都教育相談センター
0120-53-8288(24時間受付)
- ヤング・テレホン・コーナー
03-3580-4970(24時間受付)
- 相談ほっとLINE@東京

